

関東 M-T-M 交流戦 in 群馬2025開催要項

1. 目的 日本サッカー界の未来を担う、この世代の選手たちが、よりサッカー理解を深め、クリエイティブで逞しい選手へ成長するための成功体験を積めるよう、参加する選手たちがともに学び合う場とし、将来に結び付く選手の育成に努めるとともに、各都県のサッカー技術の向上を図ることを目的とする。
2. 主催 一般社団法人関東サッカー協会
3. 共催 公益社団法人群馬県サッカー協会
4. 主管 一般社団法人関東サッカー協会4種委員会/4 種技術委員会
公益社団法人群馬県サッカー協会 4 種委員会
5. 後援 前橋市／前橋市教育委員会／公益財団法人前橋市まちづくり公社
6. 協賛 株式会社じぶん
7. 協力 株式会社アイズ・カンパニー XF (エグゼフ)
8. 日程 2025年9月13日(土)～9月15日(月・祝)／3日間
(暑熱対策とし、1泊2日×2とし、選手の入替えを実施)
9. 会場 コーエィ前橋フットボールセンター「天然芝8コート(フルピッチ4面)・人工芝2コート」
〒群馬県前橋市下増田町227番地
10. 参加チーム 関東8都県の各都県にて男女 U-12 トレーニングセンターで参加を希望するチーム
9月13日～14日(男子8チーム・女子8チーム)
女子:茨城県 0、神奈川県 2、群馬県 1、埼玉県 2、千葉県 1、東京都 2、栃木県 0、山梨県 0
9月14日～15日(男子8チーム・女子8チーム)
各都県:男女ともに 1 チーム
11. 資格 (1)2025 年度各都県トレーニングセンターU-12 に選出された選手で構成するチームであること。
(2)選手全員が、この交流会で適用できるスポーツ安全保険等に参加していること
(3)ユニフォームは正・副 2 種類用意することが望ましい。但し、事情によっては揃わない場合はビブス対応でも可とする。
(4)1 チームのエントリー人数は 18 名以上～24 名とする。盛夏時を考慮した人数を登録すること。
(5)チームは必ず各トレセンスタッフ(有資格者)が引率すること。
(6)11. 競技方法(1)の主審に対応すること。

12. 競技方法

1)大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則(8人制サッカー競技規則)に則す

但し、以下の項目については本大会規定を定める。

2)試合時間／45分(15分×3ピリオド)

3)第1ピリオドと第2ピリオドの選手は総入れ替えすること。第3ピリオドは、第1・第2ピリオドに出場していない選手と、第1・第2ピリオドに出場した選手を組み合わせで出場する。

(特定選手のプレイタイムが多くならないように配慮する)

4)試合中に選手が負傷して交代することになった場合は、試合前に提出したメンバー表で第1・第2ピリオドに出場印が付いていない選手の中から出場させること。

5)1試合での同一選手の出場は2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。
(暑熱対策とし臨機応変に対応すること)

6)インターバル／第1、第2ピリオド間は選手入れ替えに要する時間のみとする。

また第2・第3ピリオド間のインターバルは5分とする。

7)サイドの決定／第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、第3ピリオドの約半分の時間が経過したところでサイドを入れ替える。入れ替えのタイミングは審判に委ねる。

8)試合の勝者を決定する方法とし、45分で勝敗が決しない場合は引き分けとする

9)競技者の数／常に8名(内1名はゴールキーパーとする)

10)交代要員の数／10～16名

10)テクニカルエリア／設置しない。

11)ベンチに入ることができる人数／21名以内(交代要員16名、指導者5名)

12)審判員／主審1人制 第4の審判員1名で行う。

13)ロスタイムの表示／実施しない

14)反則と不正行為

警告・退場／通常の競技規則に準ずる。

警告／大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。

退場者の処置は次による。

退場／大会期間中、退場者が発生した場合、他のピリオドの選手を補充することができる。補充された選手の扱いは、9)による。退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については関東4種委員長で構成する規律・フェアプレー委員会で決定する。

退席処分／ベンチ(監督・コーチ・役員他)が判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などのネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

15)負傷した競技者の負傷程度を確認するためにピッチに入場できる指導者の数／2名以内

16)選手証／大会出場するにあたっての提出、確認は実施しない。

17)ピッチサイズ／約68m×約横50m(8人制サッカーと審判法に準ずる)を推奨。

ペナルティエリア／12m ゴールエリア／4m センターサークル／半径7m

ペナルティマーク／8m ペナルティアーク／半径7mの半円弧

ゴール／5m×2.15m(少年サッカー用ゴール)

18)試合球／各チーム試合毎に1球持ち寄りとする。

19)ユニフォーム

- (1)正副 2 色のユニフォームを用意すること。
- (2)ゴールキーパーのユニフォームはフィールドプレーヤーがゴールキーパーとなる時のみ、ビブス着用でも可とする。但し、対戦相手の色と重ならない色を着用すること。状況によってはゴールキーパーのユニフォームを裏返して着用することも可能とする。
- (3)選手の用具に関する運用緩和について／
 - ①本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ②正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
 - ③主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別し難いと判断したときは、両チームの立ち合いのもと、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ④前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
 - ⑤ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、又は外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ⑥アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用
 - ⑦アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用

13. 費用

- (1) 参加費 20,000円／1チーム
- (2) 宿泊費(別紙申込書に記載されています)
10,100 円(1泊2食・税込み)前泊は別途相談になります。
- (3) お弁当
800 円／1食(税込み) お茶付き
- (4) 費用支払いについては、お弁当代と氷代は初日に注文総数分を現金払いとする。
また、宿泊代については、後日振込払いとする。

14. 宿泊場所

群馬県前橋市・高崎市・伊勢崎市

※大会事務局より割り振りさせていただきます。

※ ホームページ掲載にあたり、項目を一部省略しております。